様式３（2020.08改）

作成日　令和２年８月２７日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371400801
事業所名	グループホーム池上台

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	軌道に乗ってきた地域との交流や連携が、新型コロナウイルス感染症の影響で中断を余儀なくされている。 協力医と薬局以外のホーム内立ち入りを認めておらず、町内会には管理者が出かけて行って情報の交換や共有を図っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	毎偶数月に、いきいき支援センター（地域包括支援センター）の職員や家族、地域代表（町内会長）等が集まって運営推進会議を開いている。 令和2年2月以降の運営推進会議は、市の指示に従って書面開催としている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議にいきいき支援センター（地域包括支援センター）の職員の参加があり、これまでは貴重な意見や助言が得られていた。 書面での会議となっているため、対面しての情報交換ができない状態が続いており、電話での連絡を密にしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	コロナ禍の中ではあっても、利用者と家族との絆を切らないために、状況に合わせて様々な方法で面談の機会を作っている。 「相談室貸し切り5分間面談」、「2メートル離れてのベランダ面談」、「居室とベランダ、窓越し面談」（無声）、「ベランダと駐車場、遠距離面談」等を経て、現在はLineのビデオ通話による非対面の面談となっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

国や県、市の方針に従い、利用者の安全・安心を最優先に考慮して支援している。その時々の情勢を判断し、家族を含む外部との接触を段階的に制限している。
運営推進会議は、市の方針に従って「書面会議」としている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										